

## 平成 25 年度予算特別委員会（平成 25 年 3 月 4 日）教育委員会

### 1. 少子化における小中学校の教育について

（北山議員）

子育て支援と教育の充実ということが、5つの神戸市全市予算の重要なポイントのひとつにあがっている。また、教育委員会も教育日本一のまちを目指すことを掲げている。しかしながら、児童数が少なくなり続けており、これに歯止めをかける必要があるのではないかと考えている。

全市平均でも40%以上の小中学生の減、さらに長田区だけ見ると中学生83%、小学生83.3%の減となっており、ピーク時よりそれだけ減っている。なんとかしなければ、教育日本一のまちを目指しても難しいのではないかと考えている。なぜなら、小学校の在籍児童数が115名や120名ではなんとも、いかんともしがたいのではないかと。

私が子育て日本一を目指しているように、教育委員会として教育日本一を目指すのであれば、子どもが1人でも多く神戸に住んでもらうよう考えるべきと思うが、見解を伺いたい。

（林指導部長）

少子化については、特徴もあれば課題もあると考えている。いずれにしても子どもたちに自信や意欲をつけさせるような教育環境が必要ではないかと考えている。

音楽界やスポーツ、伝統芸能や文化的な行事などを地域や小学校と中学校や近隣の学校と行うことで、沢山の人の係わり合いを持たせてあげたいと考えている。学校を廃校するという結論ではなく、その学校の新たな特色づくりをおこない、子どもたちが自信を持てるよう、啓発してまいりたい。

### 2. 特色ある高校教育について

（北山議員）

私は以前から、教育の問題については、特色のある高等教育を行うことをお願いしてきた。本当に特色ある教育を行うべきであり、ずいぶん以前になるが、「神戸から大学に進学する子どもは、さすがに英語がうまいな」と言われるようなまちにして欲しい、というようなことを言ったところ、教育委員会は市立高校の葺合高校に英語科をつくり、今はその英語科が国際科になっているところである。

私は教育委員会にもっと特色ある高等学校をつくるよう言ったところ、現状はこうなっているという資料をもらったが、これを見ると本当に色々な特色のあるいい学校ができていた。こういったことを知らなかったのは私だけだろうか。これはもっと市民の皆さんに知ってもらう必要があるのではないかと。市民の子弟は、頭のいい子だというと、まず灘高校、甲陽高校、それから神戸高校、兵庫高校、長田高校、星陵高校と挙げるが、私学は別にして県立高校をあげている。

県立の学校が出る前に、市立の学校名が出るように努力して欲しいと思うが、教育長の意気込みを聞かせてもらいたい。

（永井教育長）

兵庫県においては、やっとなんか最近特色のある県立高校ということを出したが、神戸の場合は10年以

上前から、統廃合を期に特色のある学科を設けており、当時9校あった市立高校が、現在、全日制高校が6校であり、27年くらいには神港高校と兵商が統合するので5校となるが、あと定時制高校が3校あり、普通化、総合学科、専門学科、それぞれの学科や課程において、特色あるコース、例えば暮合であれば英語やスペイン語といった語学に特色があり、英検1級を12人が取得しており、準1級で39人、2級で234人といった実力を持っている。つい先日、時事通信社の教育奨励賞、これはインターネットやテレビ会議といったようなものを使い、英語で海外の人とカンヴァーセッションするといったことを日常で行っており、彼らの訪問を受けて私も非常に驚いたものであった。

進学している大学も阪大、神大、大教大、早稲田、上智、明治、青学、関関同立、ほとんどに行っており、私たちのような昔の感覚とは大きく変わっている。

六甲アイランド高校は高塚と神戸商業が合併したものであるが、スーパーサイエンスハイスクールという科技庁の指定を受け、神戸の医療産業都市という地域特性を活かし、企業や研究機関と連携しつつ理数教育の充実を図っている。

説明をしだすと時間が足りないのでこれくらいにしておくが、こういった学校は総合学科や単位制といった形をとっており、市外の受験生も受験できるようになっている。そういったことからいうと昼間人口が増えるというメリットもあり、一石二鳥かと思っている。

#### (北山議員)

教育長の意気込みを聞かせていただいたが、非常に感動した。しかし一方で少子化という問題もあり、両方とも解決しなければならないのだが、解決できないのであれば、教育長の答弁にあったように、神戸の高校へたくさん来てもらえるよう、がんばっていただきたい。まだ聞きたいことがあるが、残り25秒しかないので、最後に教育長の言いたいことを25秒話していただきたい。今までがんばってきたのだから、どうぞ。

#### (永井教育長)

25秒で話せるような、内容の軽いものではない。まあ、これからを見ていただきたい。神戸の教育は全国一になります。

#### (北山議員)

教育の永井局長という立場でがんばってこられたので、これから後を継ぐ皆さんにがんばっていただきたい。頼みますよ。